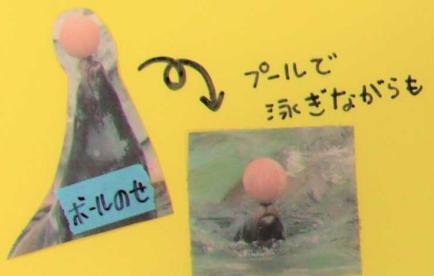


これが見られたら ラッキー!? アシカの トレーニング

レア度1★



異常がないか、
さわって確認
できます。



ナイスキャッチ!



季節限定 マヤさんのボイコット

いつもトレーニングに協力的なマヤさんでも、やる気がないときがあります。特に夏は食欲が少なくなるうえ、繁殖期もあります。トレーニングそっちのけで隣のアイラちゃんに向かって鳴いてアピールしたり、じっとみつめたりします。また、プールの中に沈んで顔を出さないなんてこともあります。困り果てた飼育員と、その様子をチラ見するマヤさんを観察するのもおもしろいかもしれません。

レア度2★



小さなボールで食育員と
キャッピーボール。どちらが
失敗してもやり直します。



食餌のかくと
に合わせ、3の倍数
で鳴くことが
できたら成功です。

レア度3★★



採血姿勢は毎日行いますが、
実際に採血も行います。
毎日のトレーニングが健康管理に
役立ちます。

アシカのからだ

ひげ

鼻の左右に
ひげが生えていて
このひげにはたくさん
の神経があります。

前あし

一枚の板のようになっていますが
前あしの骨は人間と同じく5本
に分かれています。

鰐脚類とは…

手足が鰐状の形を
している動物です。
アシカ・アザラシ・セイウチ
が鰐脚類の仲間です。

おでこ

オスは大人になると
おでこがもりあがって
きます。メスはもりあが
りません。オスのもりあが
りは大人の証です。
このもりあがりが大きい
程アシカ界ではモテる
と言われています。

耳

小さな耳たぶ
が左右にあります。
きちんと音を
認識することができ、人の話して
いる言葉の識
別ができます。

後ろあし

足先が一本に分か
れていて真ん中3本の
中間に小さな爪があり
ます。体がかゆい時はこの
爪で体を搔きます。

尾

後ろあしの間に小さな
しっぽがあります。

アシカの採血成功への道。

ナセ
採血の必要が?



血を検査することで、見た目からは判断できない健康状態を把握することができます。しかし、身体の大きなアシカを力強く押さえることはできません。

なので普段から少しずつ練習してアシカの協力のもと、採血を行えることが理想的なのですが、そこまでには、たくさんの壁があります。

苦労その1 獣医さんがコワイ。

誰でも見ず知らずの人に急に近づいて何かされるのはコワイもの！それはアシカも同じ。なので獣医さんには採血トレーニングの時以外にもこまめにアシカに顔を見せに来てもらったり、声をかけてもらったりしてアシカにどんな人が知っている所から始めます。



～担当者と獣医さんの苦労物語～

苦労その2 注射がキライ。

これも人間と一緒に。健康状態をチェックしたり、お薬を打ってもらう注射。必要なことだけど、やはり人もアシカも痛みを伴う注射はキライ。注射を持った先生を見るだけで絶叫したり、逃げだそうとしてみたり…。キライな注射をなんとか頑張ってもらうために、あの手この手をたとえれば…。



番外編
担当者が献血に行き、血を採られる部分を休憩。



苦労その3 血管が見えづらい。

アシカの採血は後ろ鰭の趾の間から行なうことが多いです。アシカの血管は普通にしても見えづらく鰭をお湯であたためたり、採血前に身体を動かしてもらったりしてから始めます。また、神経が通っていて当たると痛みを感じるゾーンもあるようなのでそこには当たらないように針を刺してもらいます。

最後に…

人もアシカも定期健診はとっても大切。きちんと定期健診を受けられるよう日々頑張っています。

賢く、運動能力も高く ユーモアもある!?

水族館のショーなどでイルカに負けない人気を集めます。アシカ。その人気の理由はアシカの能力を存分に發揮したスゴイパフォーマンスの数々と時折見せるユーモアセンスでは?? 大森山動物園のアシカたちだって負けませんよ!! そんなアシカたちのトレーニングをちょっとだけご紹介しましょう♪

まずは… 大森山のアシカたち の紹介。



マヤ



アイラ

アシカの
笑顔ができるまで

マヤ
の場合

飼育係がマヤの両
口角をもちあげて
「笑顔」の形を作る

うまく形作れた
所でホイッスルを
吹く

ごほうび
(餌)

…のくり返し



1998年6月14日	誕生日	2004年6月11日
10年	トレーニング 歴	1年
千葉県	生まれた 所	愛媛県
サバ	1番の ごほうび	現在探し中。
すぬる	トレーニングの 壁にぶち あたると…	キレイ

アイラ
の場合

笑顔の形が出現
したらタイミングを逃
さないよう、すかさず
ホイッスルを吹く

アイラが「笑顔」の
形を自然に作る
タイミングを待つ

ごほうび
(餌)

…のくり返し

こうしてはじめは作り笑顔から生まれた笑顔ですが、今では2頭なりに使い所を考えたようで何か苦境に立たされるとニカラ!と満面の笑みをうかべます(笑)

アシカのトレーニング"。

・トレーニングをするとこんなにいいコトが!!

- ・アシカの健康状態をより詳しく把握するコトができる、かつ適切なケアをすることができる
- ・運動不足の解消になる
- ・毎日の生活に適度な刺激を与えるコトができる
- ・お客様にも色々なアシカの一一面を見てもううコトができる

アシカのトレーニングについて

トレーニングって
なんのためにやるの?

- ・運動不足解消
- ・単調になりがちな毎日にシゲキを与える
- ・健康管理や治療の時のストレス軽減

ちなみに…

アシカのトレーニングには、犬笛(ホイッスル)を使います。



健康チェックはこんなことをします。

・口開け

口の中の色や傷がないか、歯に異常はないか等をチェックします。



・ボディタッチ

体を触ってケガをしていないか、腫れている所や熱をもっていないか等をチェックします。必要があれば薬をぬります。換毛の時は手に毛がついてくるのすぐにわかります。



・ツメ切り

アシカの後ろヒレに3本の中間にツメがあります。伸びすぎるとケガをしてしまうので定期的に切ります。



・採血

人間と同じく血をとって検査することで健康状態がわかります。アシカの人も注射は痛いですががんばってがまんしてもらいます!本物の針を刺すのは多くても1週間に1回程度。本番の日以外は針先を折っている練習用を使っています。必ず2人で行います。